



LPニュースみえ

第 173 号

【 2026年 1月 発行 】

発行者 : 一般社団法人三重県
LPガス協会
住 所 : 津市柳山津興369番地の2



年頭のご挨拶

一般社団法人 三重県LPガス協会
代表理事 中井 茂平

明けましておめでとうございます。

まずもって、この度 12月8日に発生しました青森県東方沖を震源とする地震により、被害に遭われました皆様へ心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧と皆様の生活が平穏に戻ることをお祈り申し上げます。

さて、会員の皆様におかれましては、日頃より当協会の事業活動、運営に対しまして特段のご理解とご協力を賜り深く感謝しお礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、ロシアのウクライナへの侵略戦争は、トランプ大統領の仲介不成立にて依然解決せず、又、イスラエルがハマスと停戦となりましたが不安定要素です。どちらも原油価格動向に影響を与え、平和が遠い状況です。又、トランプ大統領の関税設定に世界が振り回された年となりました。国内では、大きな災害はなく「南海トラフ地震」に備える一年となりました。政治的には、自民党が参議院選挙でも過半数を割りました。高市新首相は辛うじて政権を維持しましたが、不安定さは拭えません。

一方経済的には、政府・経済界が呼びかけ 4月に賃上げが行われましたが、諸物価高騰に追いつかない実質賃金マイナスの状況が続いています。国が指導する地方創生臨時交付金活用によるエネルギー対策の第4期 三重県LPガス料金値引き対応につきましては、会員の皆様、関係者のご協力にお礼申し上げます。

当協会では一昨年の能登半島地震を契機に各県の連携、情報交換が重要となり、全国に先駆けて中部5県にて「災害時相互支援協定」を締結いたしました。

更に昨年は、中部地区LPガス連合会として「災害対策要綱」を定め、各県の災害対策要綱と整合性を取る方向に歩み出しました。

弊協会の昨年の行事としては、8月 に大台町において災害時の避難所におけるガス炊き出し調理機器セット等の「災害時対応機器備蓄」事業を行うことができました。又、10月に津市の(株)エネアーク中部様津充てん所を主催地とする中核充填所委員会、災害対策等委員会共催にて中部経済産業局様ご臨席の元、県下一斉の「三重県全中核充填所稼働訓練」を実施

致しました。

今年の当協会の方針と致しまして昨年に引き続き ①保安の確保、②災害対策、③料金透明化推進の3項目に取り組みます。

保安部門ではお客様からの信頼を高める為、地域協議会主体のイベントや自主保安事業や保安啓蒙活動の強化を推し進め、特にガス警報器の取り付け促進に注力いたします。

需要開発部門では、12年前から保育園児を対象にした食育事業「いただきます。応援宣言 For kids」、10年前より小学生を対象とした火育事業を実施しております。又、ガスによる調理を主体とする「ラク家事」セミナーの定期的な開催を行い、ガスによる炎の見える料理の楽しさ、暖かさをお伝えし、LPガスブランドの向上、浸透を図りたいと考えます。

さらに災害対策部門として災害時対応機器備蓄事業の市町への設置推進や災害時被災報告システム(MLDR)の入力・送信を訓練にて精度を上げ、県下全域のハザードマップの収集と緊急時のLPガス輸送ルートマップの作成などデータの強化とIT活用に努めます。本年も「中核充填所稼働訓練」の共催や地域協議会と共に他団体防災訓練への参加を進めます。需要開発、災害対策を兼ねて停電時も運転可能な「エネファーム」や体育館への「自立型GHP」の設置を、会員の皆様に続けてお願い致します。

料金透明化推進部門では、経産省の指導の下「液化石油ガスの小売り営業における取引適正化指針」の遵守による料金透明化問題について、LPガス業界は一昨年、昨年と大きく前進しました。今年も会員の皆様に「自主取組宣言」を公表し掲載、掲示取り組みをお願い致します。同時に昨年からは、「モラルコード」を設定し、LPガス勧誘・紹介・販売について販売二種等の資格者によることを推奨・強化し、お客様のご理解を推し進めさせていただいています。

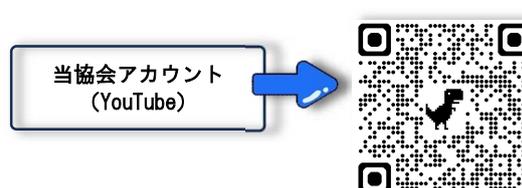
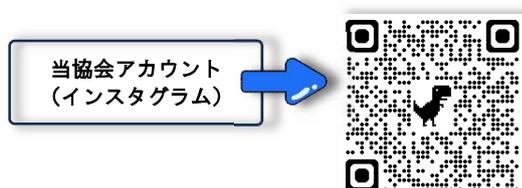
今年も盛沢山の事業を会員の皆様と取り組み、お客様に豊かな暮らしをご提供し続けたいと考えます。今年も午年です。馬は、「情熱と行動力、前進」の動物です。弊協会並びに会員は、お客様に「情熱」を、保安の基盤強化に「行動力」を発揮してお客様からご信頼されるLPガス取扱店として「前進」していただければと考えます。

この一年が皆様にとりまして素晴らしい年となりますようご祈念申し上げまして、私の新年のご挨拶とさせていただきます。何卒、今年も宜しくお願い申し上げます。

SNS (Instagram ・ YouTube^{JP}) の運用について (未来創造委員会)

若年層を中心に情報収集ツールは、主にSNSの活用によるものとなっています。

子育て世代等へガス衣類乾燥機の利便性など、LPガス機器やその機能性、また災害の対応やLPガス業界で働く人は普段どんな仕事をしているかなどを情報発信をするために、Instagram (インスタグラム) やYouTubeの当協会アカウントを取得し現在運用しています。フォローやチャンネル登録を宜しくお願い致します。





新年のご挨拶

三重県防災対策部消防・保安課
課長 辻 健太郎

新年、あけましておめでとうございます

貴協会並びに会員の皆さまにおかれましては、平素より県民の生活を支えるエネルギーであるLPガスの安定供給と保安の確保に積極的に取り組んでいただき厚くお礼申し上げます。

また、三重県LPガス料金高騰対策支援金事業についても、ご協力を賜りまして、重ねてお礼申し上げます。

昨年は、三重県内で液化石油ガス法の事故が7件発生し、残念なことに軽傷者1名の人的被害を伴うものが1件ありました。事故原因で最も多いものは、建設工事等におけるガス管損傷事故で、火災や人的被害はなかったものの、4件となっておりこのところ頻発しています。

こうした「他工事事業者」による事故はここ数年、全国の事故のうち約3割を占めており、経済産業省産業保安グループガス安全室からも、関係省庁に対し建設工事等におけるガス管損傷事故の防止に向けた協力要請を行っているところです。

液化石油ガス販売事業者の皆様におかれましては、他工事事故を防止するため以下についてあらためて周知・徹底をお願いします。

- ① (液化石油ガス消費者を通じて) 建設工事等事業者に対し、工事実施の際は販売店等へ連絡するよう周知を徹底し、必要に応じて当該建設工事等に立ち会いを行う
- ② 液化石油ガス供給管等の工事の際は、外注先の工事業者も含めて、当該工事の届出等の提出状況、工事に携わる者の液化石油ガス設備士資格、講習受講状況等を確認する

さらに、残りの3件のうち、2件は液化石油ガス事業者による不適切な施工が原因であり、法令を遵守すべき立場であるにも関わらずこうした事案を発生させたことは大変、憂慮すべきことです。

1件は令和7年2月に四日市市で発生したもので、共同住宅においてガスメーター手前のコックの取換作業において、液化石油ガスの供給を止めずにコックを取り換えようとしたところ、住民が給湯器を使用したため、漏えいした液化石油ガスに着火する事故が発生しました。幸い、作業者に怪我はなかったものの、液化石油ガスの供給を止めずに作業を行ったことは、いかなる事情があろうとも、供給管等の修理作業に係る重大な法令違反です。

もう1件は、令和7年10月に津市で発生したもので、埋配管に防食テープ等の措置がされず白接手が使用されており、当該部材が腐食した結果、漏えいに至ったものです。幸い人

的被害はありませんでしたが、法令で禁止された埋配管の施工が行われたことは大変遺憾であり、引き起こされた結果も重大です。

人的被害のあった1件は令和7年8月に亀山市の飲食店において業務用ガス機器の不着火により爆発し、従業員1名が火傷（軽傷）を負ったもので、消費器具の操作手順の徹底及び従業員教育が望まれます。

これら事故の態様は様々ですが、液化石油ガスを取り扱う皆様は法令を遵守し、消費者や従業員への教育を怠ることなく、今後とも液化石油ガス法の事故の防止に尽力頂きますようよろしくお願いいたします。

結びに、貴協会の益々のご発展及び会員の皆さま方のご健勝とご活躍を心からお祈りするとともに、本年が事故や災害の無い良い年になることを切に願い、新年のご挨拶といたします。

三重県では、事故の再発防止、啓発に資するため、以下のとおり県のホームページ等で情報発信を行っておりますので、関係する皆様は情報の収集に努めて頂きますようお願いいたします。

(1) 三重県ホームページに事故情報の掲載

<https://www.pref.mie.lg.jp/common/02/ci500016969.htm>

(2) 高圧ガス保安メールマガジンで事故情報の提供

https://www1.pref.mie.lg.jp/s_form/hipregas/index.htm

三重県ホームページでは毎月、事故情報の公表を行っており、メールマガジンでは不定期に事故の詳細情報や教訓を配信します。液化石油ガスを取り扱う皆様は、ぜひメールマガジンの配信登録をお願いいたします。

災害時対応バルクシステム

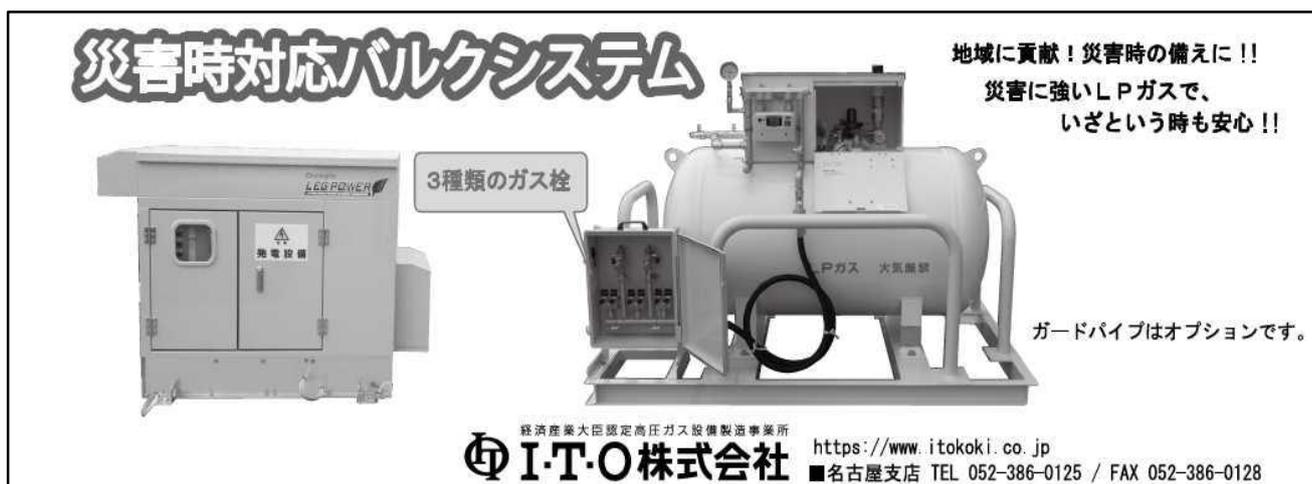
地域に貢献！災害時の備えに！！
災害に強いLPガスで、
いざという時も安心！！

3種類のガス栓

LPガス 大気燃焼

ガードパイプはオプションです。

経済産業大臣認定高圧ガス設備製造事業所
I・T・O株式会社 <https://www.itokoki.co.jp>
■名古屋支店 TEL 052-386-0125 / FAX 052-386-0128



I・T・O株式会社
『災害対応型LPガスバルク供給システム』製品紹介ページ

クリック

I・T・O株式会社
『災害対応型LPガスバルク供給システム』
製品紹介ページ QRコード



contents

1. 中井茂平 協会長「年頭のご挨拶」	P 1	- P 2
2. 三重県防災対策部消防・保安課 課長「新年のご挨拶」	P 3	- P 4
3. 表彰関係のご報告	P 5	
・ 高圧ガス保安経済産業大臣表彰		
4. 災害時対応機器備蓄事業	P 6	
5. 三重県全中核充填所稼働訓練実施のご報告	P 7	- P 8
6. 三重県ケーブルテレビ協議会への ポータブル発電機 2台寄贈	P 9	
7. 火育・防災活動及び食育活動のご報告		
・ 火育・防災活動『炎に学ぼう』出前授業	P 10	- P 11
・ 食育活動『いただきます。 応援宣言 For Kids』出前授業	P 11	- P 12
8. 政治連盟セミナーの開催報告	P 12	
9. 「ラク家事セミナー」開催のご報告	P 13	
10. 情報伝達訓練実施のご報告	P 14	- P 17
11. エルピーガス会館LPガス入札のお知らせ	P 17	
12. ガス漏れ警報器の設置率アップ（3ヶ年計画）について	P 18	

表彰関係のご報告

高圧ガス保安全国大会報告（高圧ガス保安経済産業大臣表彰）

2025年 10月24日（金）、ANAインターコンチネンタルホテル東京（東京都）において、経済産業省等が主催する第62回高圧ガス保安全国大会が開催されました。

本大会では高圧ガス保安経済産業大臣表彰の受賞式が行われ、高圧ガスによる災害防止のための不断の努力を重ね、著しい成果を収めた優良事業所、永年にわたり極めて顕著な功績をあげた保安功労者など、計24者が表彰されました。

当協会関係者からは右記の会員事業所が高圧ガス保安経済産業大臣表彰を受賞されましたことをご報告させていただきます。



高圧ガス保安経済産業大臣表彰 優良製造所

製造所名	協議会
株式会社マルエイ 四日市支店	四日市

災害時対応機器備蓄事業

2012年度からの継続事業で、地方自治体が災害時に活用できる機器を各市町の防災拠点等に備蓄しています。

今年度は大台町の1ヶ所を計画し、下記のとおり、2025年 8月22日(金)に「災害時におけるLPガス対応備蓄機器の貸与に関する協定」の調印式を執り行いました。



- ☑ 【調印式】 大台町役場 2F大会議室
- ☑ 【備蓄先】 大台町防災倉庫（川添）

災害時対応機器備蓄事業 進捗一覧

年度	No.	市町名	設置先
2012	1	尾鷲市	尾鷲市防災センター
	2	南伊勢町	町立五か所幼稚園
2013	3	熊野市	市立木本中学校
	4	鳥羽市	旧鳥羽小学校跡地
2014	5	伊勢市	光の街コミュニティセンター
	6	紀北町	紀北町役場
2015	7	志摩市	鵜方防災児童公園
	8	大紀町	錦支所
2016	9	松阪市	鈴の森公園駐車場
	10	明和町	明和町総合体育館
2017	11	四日市市	南部拠点防災倉庫
2018	12	木曾岬町	木曾岬町防災センター
2019	13	津市	津南防災コミュニティセンター
2020	14	鈴鹿市	鈴鹿市武道館 屋外倉庫
2021	15	川越町	川越町総合体育館 屋外倉庫
	16	桑名市	桑名市防災拠点施設 倉庫棟
2022	17	伊賀市	しらさぎ運動公園
2023	18	名張市	名張市役所備蓄倉庫
2024	19	紀宝町	紀宝町生涯学習センター「まなびの郷」
	20	御浜町	御浜町役場
2025	21	大台町	大台町防災倉庫（川添）

2025年度 三重県全中核充填所稼働訓練実施のご報告

2025年10月21日（火）、大規模災害時における地域内へのL Pガス安定供給を目的とした三重県全中核充填所稼働訓練を実施しました。

メイン会場を(株)エネアーク中部中勢物流センター様として、県内11カ所全ての中核充填所が同時に訓練を実施しました。

また全ての中核充填所及び三重県L Pガス災害対策本部等をZoomで繋ぎ連携するとともに、中核充填所と一般充填所がブロック分けに基づいて互いに被害状況等の情報共有を行い、その結果についても災害時用掲示板を活用し、対策本部等と情報共有がなされました。

メイン会場では、従来からの訓練に、「AED救命措置訓練」を追加訓練として加え、昨年度より実施している「元売りへの緊急配送要請訓練」も実施。他の各中核充填所ではそれぞれが設定した訓練項目を実施しました。

大規模自然災害が発生したとき、中核充填所としての役割を果たすためには、一般充填所や元売りなどとの連携が重要であり、これらの連携も重視し、実効性の高い訓練となりました。

なお、本訓練と併せて、三重県L Pガス協会情報伝達訓練を被害情報報告システム(M L D R)により実施しました。



YouTube動画



開会式



AED救命措置訓練



充填所ガス漏れ検査訓練



散水設備起動訓練



元売会社への緊急出荷・配送要請訓練



客先L Pガス設備復旧訓練



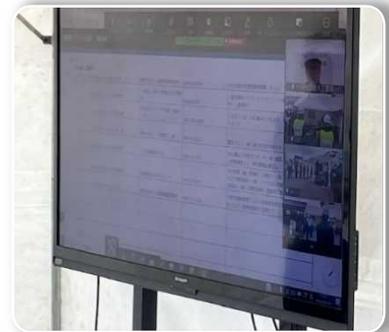
他系列容器への充填訓練



L P ガス自動車燃料充填訓練



一般充填所との連携訓練



一般充填所との連携訓練

NORITZ

自然冷媒ハイブリッド給湯機 **HPHB R290**

HPHB R290 HP

70L MODEL 標準機

設置の自由度を高め
施工性を重視した
コンパクトモデル



業界No.1の環境性

環境負荷の少ない自然冷媒R290・CO₂排出量約50%削減

ノーリツ独自の自然冷媒R290の地球温暖化係数は、
R32の1/38,550です。



R290をとり入れた機器を開発するには、長期的研究と高い技術力が必要です。
原料、製品コストもかかります。それでも私たちは自然冷媒にこだわり、
「地球温暖化対策につながる」
ハイブリッド給湯機の開発・製造に力を尽くしてまいります。

受注・業務受付先：東海支店（新事務所）
〒466-0008 愛知県名古屋市中央区栄3丁目11-31 グランシティ2F
三重営業所専用回線 TEL 052-686-8810

株式会社ノーリツ
ホームページ

クリック



Rinnai

ウルトラファインバブルのお湯が
肌と髪のカケアをサポートします

ウルトラファインバブル
給湯器なら、目に見え
ないほどの小さな泡を
含んだお湯が肌や髪
のカケアをサポート。

Air Bubble Technology
「Air Bubble Technology」
搭載商品
累計
販売台数 **15**万台突破

2025年9月リンナイ(株)調べ

リンナイ株式会社
三重営業所/〒514-0831 三重県津市本町32-33 ☎059(226)4882
四日市営業所/〒510-0822 三重県四日市市芝田2-1-20 ☎059(357)1227
https://www.rinnai.co.jp

ウルトラファイン
バブル 特設サイト
QRコード



ウルトラファイン
ユーザーレビュー
QRコード



三重県ケーブルテレビ協議会へのポータブル発電機2台寄贈

災害時にLPガスを起因とする二次災害から報道により防止することを目的に、災害時報道要請協定を2022年度に三重テレビ放送(株)様と三重エフエム放送(株)様、2023年度に三重県ケーブルテレビ協議会様(8社)と締結しています。

また三重テレビ放送(株)様、三重県ケーブルテレビ協議会様へ、災害等の現地取材等に役立てていただけるようポータブル発電機(カセットガス)をそれぞれ2台ずつ締結時に寄贈しました。

三重県ケーブルテレビ協議会様は、テレビ局が8局あることより、各局1台ずつ配備できるよう、以降、2台/年度ずつ寄贈する計画としました。

本年度は、10月31日(金)に寄贈させて頂きました。

なお、本年度分は、(株)シー・ティー・ワイ様、(株)アドバンスコープ様へ配備されます。

報道機関名	寄贈台数	寄贈年度
三重テレビ放送株式会社	2022	2

報道機関名(三重県ケーブルテレビ協議会 8社)	寄贈年度	寄贈台数
1 株式会社ラッキータウンテレビ	2023	1
2 松坂ケーブルテレビ・ステーション株式会社	2023	1
3 シーシーネット株式会社	2024	1
4 株式会社ケーブルネット鈴鹿	2024	1
5 株式会社シー・ティー・ワイ	2025	1
6 株式会社アドバンスコープ	2025	1
7 株式会社ZTV	(2026予定)	
8 伊賀上野ケーブルテレビ株式会社	(2026予定)	
合計		6





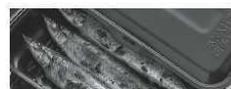
もっと快適に、もっと笑顔に。

ビルトインコンロの新しい当たり前。新FACEIS GRAND、誕生。

煙もニオイも、もう気にならない。

[新機能] スモークカットグリル搭載。

FACIES GRANDの商品説明動画はこちらから

株式会社パロマ 東海支店 三重営業所 〒510-0235 三重県鈴鹿市南江島町13番23号 中部業務センター ☎(052)824-5101 <https://www.paloma.co.jp/>

株式会社パロマ『FACEIS GRAND (フェイスシスランド)』特設サイト

クリック

株式会社パロマ『FACEIS GRAND (フェイスシスランド)』説明動画 QRコード



火育・防災活動及び食育活動のご報告

近年の子供達は、マッチなどで火をつけたりする機会が著しく少ない環境にあります。このことは、炎に慣れ親しむ経験が減り、将来のL Pガスユーザー減少の大きな要因にも成り得ます。

また、このエネルギー大競争時代の中で、消費者からL Pガスを選択して頂く為には、より一層のL Pガスの良さ・利便性のP Rが必要となります。

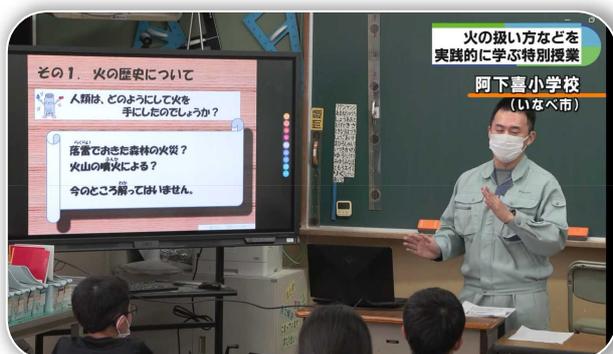
その為に、小学校の児童や保育園、幼稚園の園児に対して次の火育・防災活動及び食育活動を展開し、未来を担う子供達に対して、炎と食の文化を伝えるなどの消費者啓発の取り組みを実施しています。

火育・防災活動『炎に学ぼう』出前授業

2025年10月30日(木)、いなべ市立阿下喜小学校の5年生 25名に対して、火育・防災『炎に学ぼう』出前授業を実施しました。同校に実施するのは10回目になります。

員弁協議会が主催し、未来創造委員会桑員ブロックが実働されました。

また、三重テレビ、業界誌等で報道いただきました。



《実施内容》

- ☑ 1. 火の文化、歴史について（座学）
- ☑ 2. マッチに火をつける練習。
- ☑ 3. 「ひもきり式火おこし」を用いた火おこし体験
- ☑ 4. 訓練用消火器による消火器訓練
- ☑ 5. 同小学校に配備されているポータブル発電機の起動
- ☑ 6. プレゼント

火育・防災活動『炎に学ぼう』 開催実績

	年度	協議会	対象小学校	学年	参加数
1	2015	員弁	① いなべ市立阿下喜小学校	5	29
2	2016	員弁	① いなべ市立阿下喜小学校	5	27
3	2017	員弁	① いなべ市立阿下喜小学校	5	24
4	2017	紀北	② 尾鷲市立向井小学校	5, 6	5
			③ 尾鷲市立三木小学校	5, 6	5
			④ 尾鷲市立三木里小学校	5, 6	2
			⑤ 尾鷲市立賀田小学校	5, 6	9
			合計		21
5	2018	員弁	① いなべ市立阿下喜小学校	5	23
6	2018	員弁	⑥ いなべ市立石樽小学校	5	55
7	2019	員弁	① いなべ市立阿下喜小学校	5	30
8	2021	員弁	① いなべ市立阿下喜小学校	5, 6	47
9	2022	員弁	① いなべ市立阿下喜小学校	5	19
10	2023	員弁	① いなべ市立阿下喜小学校	5	22
11	2024	員弁	① いなべ市立阿下喜小学校	5	28
12	2025	員弁	① いなべ市立阿下喜小学校	5	25
合計			6校		350

対象小学校	協議会	回数	参加数
いなべ市立阿下喜小学校	員弁	10	274
尾鷲市立向井小学校	紀北	1	5
尾鷲市立三木小学校	紀北	1	5
尾鷲市立三木里小学校	紀北	1	2
尾鷲市立賀田小学校	紀北	1	9
いなべ市立石樽小学校	員弁	1	55
合計		15	350

当該事業は 2015年度から本年度まで 12回実施し、6校で、延べ 350名の5、6年生に参加いただいています。

学校別では、員弁協議会で2校、11回、紀北協議会で4校、1回となります。

各地域協議会様におかれましては、開催に向けて、LPガス供給されている小学校等へ当事業についてのアプローチをしていただきますよう、ご協力をお願い申し上げます。

食育活動『いただきます。応援宣言 For Kids』 出前授業

2025年10月17日(金)、学校法人暁学園 暁幼稚園（朝明協議会）の年長組 3クラス 59名の園児に対して、食育活動『いただきます。応援宣言 For Kids』 出前授業を開催しました。

コロナ禍では開催を止めていましたので、今回は 5年振りの開催となり、2013年度から本事業を開始し、同幼稚園で16園目の開催となりました。

《実施内容》

- ☑ 1. 紙芝居「いただきますのひみつ」
- ☑ 2. お箸の正しい使い方教室
- ☑ 3. ポンポンゲーム（お箸を使ったゲーム）
- ☑ 4. プレゼント



食育活動『いただきます。応援宣言 For Kids』出前授業 開催実績

	年度	地区	対象幼稚園・保育園	参加数
1	2013	四日市	四日市羽津文化幼稚園	87
2	2013	伊賀	名張市立大屋戸保育所	63
3	2014	桑名	マリア・モンテッソーリ幼稚園	65
4	2014	松阪	松阪乳幼稚園	60
5	2014	伊勢	中須保育園	57
6	2015	津	大川幼稚園	52
7	2015	志摩	しまの杜神明幼稚園	60
8	2016	鈴鹿	サラナ保育園	79
9	2016	紀北	尾鷲市立尾鷲幼稚園	31
10	2017	伊賀	伊賀市さくら保育園	39
11	2017	四日市	どんぐり保育園	71
12	2018	伊勢	二見浦保育園/高城保育園	82
13	2019	菰野	菰野町立鶴川原幼保園	40
14	2019	亀山	野登ルンビニ園	40
15	2025	朝明	学校法人暁学園 暁幼稚園	59
参加園児数 合計				885

	協議会	園数	参加数
1	桑名	1	65
2	員弁		
3	菰野	1	40
4	朝明	1	59
5	四日市	2	158
6	鈴鹿	1	79
7	亀山	1	40
8	伊賀	2	102
9	津	1	52
10	松阪	1	60
11	大台		
12	伊勢	3	139
13	鳥羽		
14	志摩	1	60
15	紀北	1	31
16	紀南		
合計		16	885

2025年度 政治連盟セミナーの開催報告

2025年10月27日(月)、三重県エルピーガス会館にて政治連盟セミナーを開催しました。

第1部は、防衛省自衛隊 三重地方協力本部長 湯浅智文(1等陸佐)様をお招きし『自衛隊における災害派遣活動について』と題しましたご講演を、第2部では、防災講座として、三重大学教授、川口淳様を講師としてお招きし『巨大災害に備える ～カムチャッカ地震、南海トラフ地震の被害想定など～』と題しましたご講演をいただきました。

当日は、47名の会員の方にご参加いただきました。



2025年度 「ラク家事セミナー」開催のご報告

お客さまへの訴求力向上を目指す「ガスでできるラク家事」講習会を会員事業所の従業員を対象に2023年度より開催しています。

今年度は、第1部として、(株)ノーリツ様による『ガス vs IH 比較』、『最新コンロによる調理実演』、第2部として、Msmile主宰 園田真弓先生による「暮らしの中のラク家事提案」を開催させていただきました。

次年度も内容をバージョンアップし開催予定ですので、需要拡大のため是非ご参加いただきたくお願い申し上げます。

	開催日	開催場所	参加数
津会場	2025年8月26日(火)	津センターパレス 2F 中央公民館調理実習室	14
伊勢会場	2025年9月16日(火)	ルトンスタジオ	15
合計			29



一酸化炭素センサでもっと早く、
火災を見つける警報器



COSMOS

PLUSCO
プラシオ

一酸化炭素検知機能付き火災警報器

詳細はこちら>>



中部支社 TEL:052-951-2650

新コスモス電機 プラシオ 検索



新コスモス電機株式会社
『家庭用製品』製品紹介ページ

クリック

新コスモス電機株式会社
YouTube公式チャンネル
QRコード



2025年度 三重県LPガス協会 情報伝達訓練実施のご報告

2025年10月21日に実施しました情報伝達訓練について、結果のご報告をいたします。
 下記表は、2023年度から今回の2025年度（第1回目）までの報告状況を示しています。
 ※災害時の被害報告より、復旧計画等の立案をしますので、重要な訓練になります。

全会員事業所対象（地域協議会別 報告状況）※全体（合計）と桑名から四日市まで

地域協議会名	年度		対象数	報告 実施数	未報告 数	報告実施[%]	
0 全体 (合計)	2023	1回目	386	179	207		46.4%
		2回目	384	188	196		49.0%
	2024	1回目	385	187	198		48.6%
		2回目	371	200	171		53.9%
	2025	1回目	362	204	158		56.4%
1 桑名	2023	1回目	24	12	12		50.0%
		2回目	24	14	10		58.3%
	2024	1回目	23	15	8		65.2%
		2回目	22	13	9		59.1%
	2025	1回目	22	14	8		63.6%
2 員弁	2023	1回目	14	7	7		50.0%
		2回目	14	8	6		57.1%
	2024	1回目	14	5	9		35.7%
		2回目	14	8	6		57.1%
	2025	1回目	14	5	9		35.7%
3 菟野	2023	1回目	10	6	4		60.0%
		2回目	10	8	2		80.0%
	2024	1回目	10	7	3		70.0%
		2回目	10	6	4		60.0%
	2025	1回目	10	8	2		80.0%
4 朝明	2023	1回目	13	3	10		23.1%
		2回目	13	2	11		15.4%
	2024	1回目	13	5	8		38.5%
		2回目	13	4	9		30.8%
	2025	1回目	13	2	11		15.4%
5 四日市	2023	1回目	46	23	23		50.0%
		2回目	45	24	21		53.3%
	2024	1回目	46	30	16		65.2%
		2回目	45	21	24		46.7%
	2025	1回目	43	28	15		65.1%

全会員事業所対象（地域協議会別 報告状況）※鈴鹿から伊勢まで

地域協議会名		年度	回数	対象数	報告 実施数	未報告 数	報告実施[%]
6	鈴鹿	2023	1回目	35	15	20	42.9%
			2回目	35	20	15	57.1%
		2024	1回目	34	17	17	50.0%
			2回目	32	19	13	59.4%
		2025	1回目	32	20	12	62.5%
7	亀山市	2023	1回目	9	2	7	22.2%
			2回目	9	2	7	22.2%
		2024	1回目	9	3	6	33.3%
			2回目	8	4	4	50.0%
		2025	1回目	8	2	6	25.0%
8	伊賀	2023	1回目	36	35	1	97.2%
			2回目	36	36	0	100.0%
		2024	1回目	36	35	1	97.2%
			2回目	36	35	1	97.2%
		2025	1回目	34	33	1	97.1%
9	津	2023	1回目	35	3	32	8.6%
			2回目	35	10	25	28.6%
		2024	1回目	35	14	21	40.0%
			2回目	35	10	25	28.6%
		2025	1回目	34	15	19	44.1%
10	松阪	2023	1回目	37	15	22	40.5%
			2回目	37	7	30	18.9%
		2024	1回目	37	3	34	8.1%
			2回目	36	3	33	8.3%
		2025	1回目	33	5	28	15.2%
11	大台	2023	1回目	15	9	6	60.0%
			2回目	15	8	7	53.3%
		2024	1回目	15	9	6	60.0%
			2回目	14	9	5	64.3%
		2025	1回目	13	10	3	76.9%
12	伊勢	2023	1回目	34	11	23	32.4%
			2回目	34	25	9	73.5%
		2024	1回目	34	24	10	70.6%
			2回目	32	25	7	78.1%
		2025	1回目	32	22	10	68.8%

全会員事業所対象（地域協議会別 報告状況）※鳥羽から紀南まで

地域協議会名		年度	回数	対象数	報告実施数	未報告数	報告実施[%]
13	鳥羽	2023	1回目	14	0	14	0.0%
			2回目	14	0	14	0.0%
		2024	1回目	15	0	15	0.0%
			2回目	14	1	13	7.1%
		2025	1回目	14	5	9	35.7%
14	志摩	2023	1回目	28	21	7	75.0%
			2回目	27	9	18	33.3%
		2024	1回目	28	3	25	10.7%
			2回目	24	19	5	79.2%
		2025	1回目	23	16	7	69.6%
15	紀北	2023	1回目	18	12	6	66.7%
			2回目	18	9	9	50.0%
		2024	1回目	18	6	12	33.3%
			2回目	18	16	2	88.9%
		2025	1回目	18	17	1	94.4%
16	紀南	2023	1回目	18	5	13	27.8%
			2回目	18	6	12	33.3%
		2024	1回目	18	11	7	61.1%
			2回目	18	7	11	38.9%
		2025	1回目	19	2	17	10.5%

三重県充填所対象（一般充填所・中核充填所別 報告状況）

★一般充填所		対象数	報告実施数	未報告数	★中核充填所		対象数	報告実施数	未報告数
2023	1回目	28	26	2	2023	1回目	11	11	0
	2回目	28	22	6		2回目	11	10	1
2024	1回目	27	20	7	2024	1回目	10	10	0
	2回目	27	21	6		2回目	11	10	1
2025	1回目	25	21	4	2025	1回目	11	11	0

☑ 全会員事業所対象（地域協議会別 報告状況）について

全体(合計)の報告率は右肩上がり(46.4%⇒49.0%⇒48.6%⇒53.9%⇒56.4%)となっておりますが、協議会別では、朝明、亀山、津、松阪、鳥羽、紀南協議会様等で報告率が低く、全体のバラツキを大きくしています。

特に上記の協議会様におかれましては改善に向けたご対応をよろしくお願いいたします。

- ☑ 三重県充填所対象（一般充填所・中核充填所別 報告状況）について
- 一般・中核充填所様の訓練結果においても、右肩上がりでほぼ未報告がない状況で推移しています。今回、未報告の4事業所様はご対応をよろしくお願いいたします。
- また、今回は一般充填所、中核充填所の連携訓練も併せて実施いただきました。業務ご多忙のところご対応いただきありがとうございます御座いました。

2026年度エルピーガス会館L Pガス入札のお知らせ

1 入札条件

- (1) 一般社団法人三重県L Pガス協会会員であること。
- (2) バルク貯槽（容量490kg）への納入が可能なこと。
- (3) 30分以内に到着出来ること。（保安機関との委託契約可）
- (4) 集中監視システムへの接続ができること。
- (5) 委託配送は可能。
- (6) 納入期間は、2026年4月1日から1年間とする。
- (7) 納入場所は、津市柳山津興369-2

一般社団法人三重県L Pガス協会

- (8) 納入単価は、1m³当たりの価格表示（税別価格）とする。
 - ・ 入札前に基準CP [\$/t]、基準TTS [円/\$]（月中平均）を設定します。
 - ・ 納入にあたっては毎月のガス単価を基準設定のCP価格、TTS(月中平均)を基に変動させて下さい。
 - ・ 請求ガス単価（税抜）については下記の計算式を使用して算出下さい。

請求単価 = 入札単価 + (前月CP × 前々月TTS -

基準CP [\$/t] × 基準TTS [円/\$]) / 1,000 / 0.482

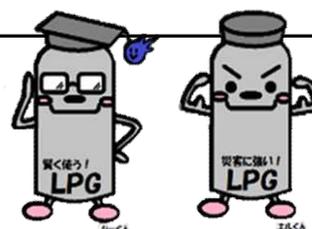
- (9) 納入業者が交代する時、バルク貯槽を満タンにして次期納入業者に引継ぎすること。
- (10) 2025年1月～2025年12月のガス使用量合計 約1,170m³

2 入札方法/入札予定日

郵送または持ち込みでお願い致します。

2025年2月10日(火)11:00(予定)より、協会応接室にて。

※入札ご希望の会員様は1月中に協会へお問い合わせください。



ガス漏れ警報器の設置率アップ（3ヶ年計画）について

毎年継続的に会員の皆様からご提出頂いています「安全機器普及状況等及び需要開発推進運動等に関する調査」（以下、調査報告書）において、2022年度の報告結果(2023年3月末現在)から、県内LPガスお客様のガス漏れ警報器実質設置率は全国最下位となり、以降も全国最下位と残念な結果が続いている状況です。

引き続きCM等でお客さまへの警報器設置啓蒙を推進すると共に、有効期限切れ警報器の取替実施や推奨設置対象の1戸建て、法適合の集合住宅、業務用への設置促進に取り組んでいきます。ご協力を宜しくお願い致します。

なお、2023度より、地域協議会での活動推進策として、ツールの提供や設置率上位・向上率上位協議会に対する表彰（副賞を含む）を実施しています。

本年度は、第2回理事会後において、2024年度の1年間で警報器設置の進捗率の大きい地域協議会様を下記のとおり、協会長より感謝状（副賞を含む）を贈呈させていただきました。

引き続きCM等でお客さまへの警報器設置啓蒙を推進すると共に、有効期限切れ警報器の取替実施や推奨設置対象の1戸建て、法適合の集合住宅、業務用への設置促進に取り組みます。

5年経過戸数を除いた

実質設置率

年度	設置率	前年差
2023	29.0%	
2024	29.9%	0.9%

各地域協議会様におかれましては、ガス警報器設置率向上への活動へのご協力をお願い致します。

ガス漏れ警報器の設置率向上 受賞 地域協議会（2023年度）

年度	授賞式	業務用 1位	共同住宅 1位	一般住宅 1位	総合 1位
2023	第3回理事会	津協議会	伊賀協議会	桑名協議会	鈴鹿協議会

ガス漏れ警報器の設置率向上 受賞 地域協議会（2024年度～）

年度	授賞式	1位	2位	3位
2024	第4回理事会	津協議会	桑名協議会	伊賀協議会
2025	第2回理事会	津協議会	鈴鹿協議会	四日市協議会



1位 津協議会 会長



2位 鈴鹿協議会（代理 事務局）



3位 四日市協議会（代理 石井副会長）